

NPO、評価を考える

～社会的インパクト評価の手法を用いて～

自分たちの組織や事業について、評価を考えたことがありますか？
なんとなく必要だと思っけていても、どうすればいいのかわからない
なんてこともあると思います。

今回、「社会的インパクト評価」という新たな考え方をうい、
自分たちの団体のことを考えてみませんか？

※ 社会的インパクト評価は休眠預金等活用法の
事業評価ツールになります。

5回連続講座です。

塾頭：上田 健作さん（高知大学地域協働学部 学部長）

第2回目ゲスト：高平 亮さん（NPO法人岡山NPOセンター）

【会場】高知市市民活動サポートセンター 会議室

【参加費】無料

【お問い合わせ・お申し込み】裏面をご覧ください。

【主催】高知県ボランティア・NPOセンター

【日程（すべて 18:30～20:30）】

第1回 8月29日（水）【講義】

社会的インパクト評価について（塾頭上田さん）
休眠預金等活用法の動向説明（センタースタッフ）

第2回 10月3日（水）【事例報告】

社会的インパクト評価実践団体の報告
NPO法人岡山NPOセンター

地域連携センター長 高平 亮 さん

第3回 10月31日（水）【演習】

ロジックモデルの作成
グループワークで架空の団体のロジックモデルの作成

第4回 11月28日（水）【演習】

ロジックモデルの作成
自分たちの団体のロジックモデルを作ってみよう

第5回 1月9日（水）

まとめ

※社会的インパクト評価とは？

短期・長期の変化を含め、事業や活動の結果として生じた社会的・環境的な変化、便益、学びその他効果を定量的・定性的に把握し、事業や活動について価値判断を加えることです。

社会的インパクト評価を行う目的は、大きく2つ「事業や活動の利害関係者に対する説明責任を果たすこと」及び「事業や活動における学び・改善に活用すること」が挙げられます。

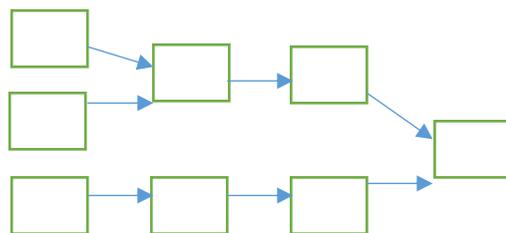
(社会的インパクト評価イニシアチブ共同事務局より)



ロジックモデルとは？

社会的インパクト評価では、事業目標の実現に向けた「ロジックモデル」を作成します。

右の図のようなツリー型の図で表現されることが多いですが、「自分たちが最終的になりたい状態」に向けての道筋を考えて、仮説や戦略を示しています。



【参加申し込み】

下記の枠内にご記入のうえ、FAX 又はメールによりお申込みください。

ピップネット申込みフォームからお申込みいただけます、

申し込み後 1 週間経っても受付完了の連絡がない場合は、お手数をおかけしますがお知らせください。

団体名		
参加者氏名	氏名	氏名
TEL		
FAX		
E-mail		

自由記述欄

【お問い合わせ・お申込み先】

高知県ボランティア・NPOセンター 担当：宮川・岩本

高知市朝倉戊 375-1 県立ふくし交流プラザ 4F

Tel : 088-850-9100 **Fax** : 088-844-3852 **E-mail** : kvnc@pippikochi.or.jp

講座情報などは、ピップネットをご覧ください (<http://www.pippikochi.or.jp/>)

記載された個人情報等は、本講座の運営管理及び当センター主催の関連事業の案内のみに使用させていただきます。

お申し込み後、受付連絡をいたしますので、E-mail 又は FAX のご記入をお願いいたします。